

道教關係著書論文目録

2015(平成27)年

山田 俊 編

前 言

1. 本目録には、2015年1月から12月までの期間にわが國で刊行された、道教及びその周邊領域に関する著書・論文・書評等を収めた。
2. 雑誌等に掲載された譯注類は「II、論文」に、學會報告等については「III、書評等」に、それぞれ収めた。
3. 掲載順は執筆者姓の第一字の日本語漢字音順とし、複数名による執筆の場合は、第一執筆者に準據した。中國人名・韓國人名の場合も日本語音に統一した。
4. 本誌の過年號「目録」で掲載されたことのある執筆者の場合は、對象領域が些か外れている場合でも敢えて掲載したものがある。
5. 十分な注意の下に作業を進めたつもりではあるが、誤脱も少なくないと思われる。お気づきの點をご教示頂ければ幸いである。

I. 單行本

- 吾妻 重二 『『朱子語類』譯注 卷八十七～八十八』 汲古書院
秋岡 英行
白井 順
橋本 昭典
藤井 倫明
- 有馬 頼底 『『臨濟錄』を讀む』(講談社現代新書) 講談社
井ノ口哲也 『後漢經學研究序說』 勉誠出版
石川 洋子 『近世における『論語』の訓讀に関する研究』(新典社研究叢書) 新典社
- 石塚 晴通 『國寶 毛詩／重要文化財 禮記正義 卷第五殘卷』(東洋文庫善本叢書 5) 勉誠出版
小助川貞次
會谷 佳光
東洋文庫(監修)
- 石塚 晴通 『梵語千字文／胎藏界眞言』(東洋文庫善本叢書 6) 勉誠出版
小助川貞次
東洋文庫(監修)

- 岩間眞知子 『喫茶の歴史 茶葉同源をさぐる』(あじあブックス) 大修館書店
- 岩本 篤志 『唐代の醫藥書と敦煌文獻』 角川學藝出版
- 岩本 憲司 『春秋學用語集 四編』(汲古選書) 汲古書院
- 宇佐美文理 『中國藝術理論史研究』(東洋學叢書) 創文社
- 上田 正昭 『「古代學」とは何か 展望と課題』 藤原書店
- 上野 浩道 『老子に學ぶ 大器晩成とは何か』 藤原書店
- 小川 隆 『禪思想史講義』 春秋社
- 王 昀
寧 晶
曹 汎
大形 徹 『胎産書・雜禁方・天下至道談・合陰陽方・十問』 東方書店
- 岡部 守成 『丹法入門 白隱「内觀法」の眞實』 論創社
- 落合 淳思 『殷 中國史最古の王朝』 中央公論新社
- 加地 伸行 『論語のこころ』(講談社學術文庫) 講談社
- 加地 伸行 『儒教とは何か 増補版』 中央公論新社
- 垣内 景子 『朱子學入門』 ミネルヴァ書房
- 金倉 圓照(譯註) 『三論玄義』(復刊) 岩波書店
- 川合 安 『南朝貴族制研究』(汲古叢書) 汲古書院
- 川田 進 『東チベットの宗教空間 中國共產黨の宗教政策と社會變容』(現代宗教文化研究叢書) 北海道大學出版會
- 河口 慧海 『チベット旅行記 上・下』(講談社學術文庫) 講談社
- 河出書房新社 『『論語』入門 古いからこそいつも新しい思想』 河出書房新社
- 木村 清孝 『華嚴經入門』(角川ソフィア文庫) KADOKAWA
- 魏 則能 『中國儒教の貞操觀 儒學思想における貞節觀と貞節牌坊』 櫻美
林大學北東アジア總合研究所
- 岸田 知子 『空海の文字とことば』(歴史文化ライブラリー) 吉川弘文館
- 清木場 東 『北宋の都市と町』 中國書店
- 金 吉堂
傳 統先
外務省調査部
井東 憲(譯)
氣賀澤保規(編) 『隋唐佛教社會の基層構造の研究』(明治大學東洋史資料叢刊)
明治大學東アジア石刻文物研究所／汲古書院
- 玄侑 宗久 『100分 de 名著 莊子』(NHK テレビテキスト) NHK 出版
- 小西 賢吾 『四川チベットの宗教と地域社會 宗教復興後を生きぬくボン教徒
の人類學的研究』 風響社

- 小林 伸二 『春秋時代の軍事と外交』(汲古叢書) 汲古書院
 小林 仁 『中國南北朝隋唐陶俑の研究』 思文閣出版
 吳 智英 『現代人の論語』 筑摩書房
 今場 正美 『『太平廣記』夢部譯注』 朋友書店
 尾崎 裕
 佐野 大介 『孟子 ビギナーズ・クラシックス 中國の古典』(角川ソフィア文庫) KADOKAWA
 齊藤 隆信 『中國淨土教儀禮の研究 善導と法照の讃偈の律動を中心として』 法藏館
 齋藤 茂
 田 欣也
 田 知可志
 福田 眞穂
 安田 博子
 山口 博子
 清水 豊 『中國武術秘訣 太極拳・君子の武道』 ビイグ・ネット・プレス
 新川登龜男(編) 『佛教文明と世俗秩序 國家・社會・聖地の形成』 勉誠出版
 新川登龜男(編) 『佛教文明の轉回と表現 文字・言語・造形と思想』 勉誠出版
 ジン・ワン
 廣瀬 玲子(譯) 『石の物語 中國の石傳説と『紅樓夢』『水滸傳』『西遊記』を讀む』 法政大學出版局
 田中 秀樹 『朱子學の時代 治者の〈主體〉形成の思想』 京都大學學術出版會
 田中 良昭
 程 正 『敦煌禪宗文獻分類目錄』 大東出版社
 高田 宗平 『日本古代『論語義疏』受容史の研究』 塙書房
 竹田 武史 『桃源郷の記 中國バーシャ村の人々との10年』 新潮社
 竹浪 遠 『唐宋山水畫研究』 中央公論美術出版
 辰己 正明 『王梵志詩集注釋 敦煌出土の佛教詩を讀む』 笠間書院
 張 武靜
 佐久 協 『日本人の論語 中國人の論語 現代中國語で讀む孔子の道(CD附)』 アスク
 土田健次郎(譯注) 『論語集注4』(東洋文庫) 平凡社
 戸矢 學 『郭璞「風水」の誕生 東晉建國を支えた方術士』 河出書房新社
 土肥 義和(編) 『八世紀末期～十一世紀初期 燉煌氏族人名集成 氏族人名編 人名編』 汲古書院
 遠山 尙 『煌く易經 未來に生きる東洋の神祕的精神』 明德出版社
 榎野 茂 『羅什『老子注』の研究』 三惠社
 得 能文(譯注) 『佛說四十二章經・佛遺教經』(復刊) 岩波書店
 富谷 至
 目黒 杏子
 土口 史記 『木簡と中國古代』(京大人文研漢籍セミナー) 研文出版

- 中 純夫 『『朱子語類』譯注 卷十五』 汲古書院
 朱子語類大學篇
 研究會
- 中江 彰 『盤珪禪と儒教』 明德出版社
- 中川 良隆 『『傷寒・金匱』藥方大成 六味編』(東靜漢方研究叢書13) 源草社
- 中野 徹 『中國金工史』 中央公論美術出版
- 中村 聰 『宣教師たちの東アジア 日本と中國の近代化とプロテスタント傳
 道書』 勉誠出版
- 日本漢詩
 文學會(編) 『朱子絶句全譯注 第5冊』 汲古書院
- 子安 宣邦 『仁齋學講義『語孟字義』を読む』 ぺりかん社
- 濱 久雄 『中國思想論攷 公羊學とその周邊』 明德出版社
- 藤田 勝久 『史記秦漢史の研究』(汲古叢書) 汲古書院
- 藤本 透子(編) 『現代アジアの宗教 社會主義を経た地域を読む』 春風社
- 牧田 諦亮 『牧田諦亮著作集 第二～四卷』 臨川書店
- 増尾伸一郎 『日本古代の典籍と宗教文化』 吉川弘文館
- 三木 聰 『傳統中國と福建社會』 汲古書院
- 谷中 信一 『『老子』經典化過程の研究』 汲古書院
- 柳 幹康 『永明延壽と『宗鏡錄』の研究 一心による中國佛教の再編』 法
 藏館
- 山田 明廣 『臺灣道教における齋儀 その源流と展開』 大河書房
- 山田 準(譯注) 『傳習錄』(復刊) 岩波書店
- 鈴木 直治(譯注)
- 遊佐 昇 『唐代社會と道教』 東方書店
- 洋泉社編集部 『孫子と兵法三十六計』 洋泉社
- 横手 裕 『道教の歴史』(宗教の世界史 6) 山川出版社
- 吉田 豊 『中國江南マニ教繪畫研究』 臨川書店
- 古川 攝一
- 渡邊 義浩 『「古典中國」における文學と儒教』 汲古書院

II. 論文

- 吾妻 重二 水戸藩の儒教喪祭儀禮文獻について 關西大學東西學術研究所紀
 要48
- 阿部 眞也 『成實論』における三昧 印度學佛教學研究64(1)
- 相田 満 中國由來の供養から見る日本人の供養觀：橋供養を中心に 東洋
 研究197

- 赤木 崇敏 唐宋代敦煌社會の水利と渠人(“東アジア史研究の新展開:史料論を中心に”2014年度夏期シンポジウム特集) 唐代史研究18
- 浅井 京子 討論 白隠 仙厓 シンポジウム(早稲田大學文化藝術週間 2015 シンポジウム「禪畫の世界 白隠と仙厓」報告) 早稲田大學 會津八一記念博物館研究紀要17
- 浅野 春二 臺南道教の開光儀について 國學院雜誌116(2)
- 浅野 春二 招五穀兵について—中國湖南省瑤族(過山瑤)の還家願儀禮から— 瑤族文化研究所通訊5
- 浅野 春二 明代道教の黃籙齋における召魂から煉度に至る儀禮について—周思得修集『上清靈寶濟度大成金書』讚道節次品を中心に— 國學院中國學會報61
- 浅野 裕一 孤立する魂—楚辭「卜居」と「漁父」の屈原像 日本中國學會報67
- 浅見 洋二 詩人の夢、詩人の死:蘇軾と鄭俠の物語をめぐって(南宋の隠れたベストセラー『夷堅志』の世界)—(『夷堅志』が語る世界) アジア遊學181
- 天野 靖之 繼續講義 難經講座(4)・(5)難經脈論(その1)・(その2) 漢方鍼醫:漢方鍼醫會學會誌36-37
- 新田 元規 明清期の立繼論における古禮・經義の規範性 中國:社會と文化30
- 新田 元規 蘇軾の「吉服即位非禮」説とその周邊:『尚書』顧命篇の解釋と即位儀禮をめぐって 徳島大學総合科學部人間社會文化研究23
- 新谷 哲一 多紀元堅『傷寒論述義』解説(第13)~(第24回) 漢方療法18(10)-18(12), 19(1)-19(9)
- 荒見 泰史 シルクロードの敦煌資料が語る中國の來世觀(シルクロードの來世觀)—(來世觀への敦煌學からのスケール) アジア遊學192
- 荒見 泰史 唐代佛教儀禮及其通俗化(下) アジア社會文化研究16
- 有澤 晶子 『義俠記』考 文學論藻89
- 有澤 晶子 中國における『蘭陵王』相傳考 アジア文化研究所研究年報50
- 有馬 卓也 『淮南萬畢術』譯注(6)・(7) 東洋古典學研究39-40
- 有馬 卓也 『淮南萬畢術』研究序説 東洋古典學研究40
- アブドゥーラ ライハナ アリー ジェンダーの平等、イスラーム、法(文明間對話シンポジウム 佛教とイスラームの相互理解に向けて:東洋哲學研究所 第30回學術大會より) 東洋學術研究54(2)
- アサドゥッラー ハミード シティ・アミナー (他)

- 井上 浩一 西遊記翻譯史における伊藤貴麿の位置 國際文化研究21
- 井上 順子 中國の洪水神話における兄妹婚神話の位置附けと構造分析 (『史學』文學部創設一二五年記念號第二分冊(第八五卷第一-三號))
— (東洋史) 史學85(1-3)
- 井上ウィマラ 佛教の修行と健康法：律典に説かれる健康的な生活の仕方、食事など (特集 病を豫防するために：佛教からのヒント) — (佛教が教える未病對處法) 大法輪82(10)
- 井上ウィマラ 身心變容技法とマインドフルネス(宗教研究として「身心變容技法」研究が問いかけるもの、パネル、<特集>第73回學術大會紀要) 宗教研究 別冊88
- 井上ウィマラ コメント(身心變容技法の比較宗教學) — (「大荒行」身心變容技法研究會) モノ學・感覺價值研究：科研：モノ學・感覺價值研究會年報9
- 井上ウィマラ マインドフルネス：いのちを見守る心の在り方 (2014年度 チェーン・レクチャー概要 宗教と生命倫理：いのちに関する諸問題) 京都・宗教論叢9
- 井上ウィマラ 平成25年度武蔵野大學佛教文化研究所主催シンポジウム報告 佛教と心理學の協力と融合：これからの佛教となるか？ 武蔵野大學佛教文化研究所紀要31
- 井ノ口哲也 朱子學と教育敎語 紀要 哲學科57(257)
- 井ノ口哲也 「儒教」か「儒學」か、「國教」か「官學」か 中國哲學研究28
- 伊原 弘 臨安の街角で『週刊宋代』を讀むと— (南宋の隠れたベストセラ— 『夷堅志』の世界) アジア遊學181
- 伊藤美重子 敦煌寫本「醜女緣起」について：P. 3048の特質 お茶の水女子大學中國文學會報34
- 伊藤千賀子 康僧會と建初寺：寺號の由來について 印度學佛教學研究63(2)
- 韋 佳 心は神明の舍なり：林羅山「理當心地神道」における「心」問題 東洋古典學研究39
- 飯塚 勝重 新佛教徒能海寬と一統教 アジア文化研究所研究年報50
- 五十嵐嗣郎 長蘆宗隲の禪(1)「洺州普會禪院語錄」より 駒澤大學大學院佛教學研究會年報48
- 池上 良正 座談會 葬送儀禮と神道文化 神道文化27
- 池澤 優 儒教のお葬式 佛教文化54
- 池田 恭哉 王通『中說』譯注稿(1) 香川大學教育學部研究報告 第1部143
- 石井眞美子 銀雀山漢簡「論政論兵之類」諸篇の關係について 學林60

- 石井眞美子 『銀雀山漢墓竹簡〔貳〕』譯注(1)・(2) 學林60-61
 村田 進
 山内 貴
- 石川 琢道 『往生論註』における諸佛國土觀 印度學佛教學研究64(1)
 石川 照子 中華民國の社會とキリスト教：一九一二年から一九四九年まで
 (特集 中國のキリスト教を考える) キリスト教文化 5
- 石野 智大 『通典』郷官條の唐代村落制度記事について：法制史料との關わりを中心に 法史學研究會會報19
- 石本 道明 淺見綱齋『楚辭師說』小考 國學院雜誌116(12)
 稻垣 正浩 李自力老師語錄「如是我聞」(特集 太極拳) スポーツロジイ 3
 今井 環 共工傳説の變遷—『淮南子』における記述を中心に 東方宗教
 126
- 入江 祥史 寢轉んで讀む傷寒論(5)～(13) 漢方研究517-526
 入江 祥史 寢轉んで讀む溫熱論(1)～(2) 漢方研究527-528
 入澤 崇 公開講演 失われた佛教を求めて 駒澤大學佛教學部論集46
 イングリス 洪邁の『夷堅志』におけるナラトロジー的あいまい性(南宋の隱
 アリスター 吉田 眞弓(譯) れたベストセラー『夷堅志』の世界—(『夷堅志』が語る世界) アジア遊學181
- 宇佐美文理 『朱子語類』卷一四～一八譯注(7) 京都府立大學學術報告：人文
 小笠 智章 67
 田 訪
 陳 佑眞
 中 純夫
 福谷 彬
 松葉久美子
 廖 明飛
- 宇野 茂彦 諸子百家思想史素描(中央大學)文學部紀要 哲學257(57)
 瓜生 中 雜學から學ぶ佛教(第55)・(第56回)一休禪師に學ぶ(3)・(4) 大
 法輪82(2)-82(3)
- 瓜生 中 雜學から學ぶ佛教(第57回)榮西禪師に學ぶ 大法輪82(4)
 瓜生 中 雜學から學ぶ佛教(第58)～(第61回)日蓮に學ぶ(1)～(4) 大法輪
 82(5)-82(8)
- 瓜生 中 雜學から學ぶ佛教(第62)～(第65回)明治維新に學ぶ(1)～(4)神佛
 分離と廢佛毀釋 大法輪82(9)-82(12)
- 上野 正彌 中國共產黨の基督教管理政策：一九九〇年代における管理強化の
 展開 法學政治學論究：法律・政治・社會105
- 牛尾 弘孝 『朱子語類』卷一二二「呂祖謙」譯注(5)、楠本本補遺 東洋古典
 森 宏之 學研究39-40

- 薄井 俊二 中國の山と宗教見聞記(その6)徐霞客の足跡を訪ねる：武當山・桂林・九嶷山(大橋修一教授退職記念特集) 埼玉大學國語教育論叢(17・18)
- 薄井 俊二 「徐霞客遊記」の基礎的研究(二)：徐霞客遊記全行程(その2) 江右遊日記・楚遊日記<人文・社會科學> 埼玉大學紀要 教育學部64(1)
- 内田 啓一 宋代版畫三題：元興寺藏如意輪を中心とした圓成寺藏如意輪・遍照寺藏阿彌陀三尊 佛教藝術342
- 内田 誠一 唐代詩人・王維の衣冠墓について 安田女子大學紀要43
- 梅田 千尋 陰陽頭土御門晴親と「怪異」(怪異を媒介するもの)―(読み解く・鎮める) アジア遊學187
- 江川 式部 文獻目録 南北朝隋唐禮制關連研究文獻目録(中文篇3)2010年～2014年 法史學研究會會報19
- 江波戸 互 彭曉『周易參同契分章通真義』譯注(一) 論叢 アジアの文化と思想24
- 榎屋 達也 吉藏の淨土觀に關する一考察：『觀經義疏』を中心として 印度學佛教學研究63(2)
- 榎屋 達也 吉藏の淨土觀に關する一考察：佛身論を手掛かりに 印度學佛教學研究64(1)
- 海老根量介 楚地における「日書」の起源とその展開(研究發表,東洋史部會,第一一二回史學會大會報告) 史學雜誌124(1)
- 遠藤 寛朗 『詩經』に於ける「狐」「狐裘」に就いて 二松學舎大學論集58
- 遠藤 寛朗 『詩經』青蠅攷：蠅字の意味するもの 二松學舎大學東アジア學術總合研究所集刊45
- 遠藤 祐介 六朝期における頓悟說の展開：劉虬と蕭衍の頓悟 武藏野大學佛教文化研究所紀要31
- 小川 隆 問答から公案へ：禪問答小史 佛教文化54
- 小川 隆 禪宗語録入門讀本(23)～(25) 禪文化235, 236, 238
- 小川 隆 敦煌文獻と盤珪：大拙の禪思想史研究(特集 大拙・寸心兩居士の禪思想點描) 禪文化237
- 小野鳴祥雄 唐初期三一權實論争の起因に對する論争當事者の認識 印度學佛教學研究63(2)
- 尾田 武雄 眞宗王國富山の聖德太子南無二歲像と法藏菩薩石佛(特集 地域性のある石造物) 日本の石佛156
- 王 財源 傳統醫療文化における形神觀と「美」の研究―鍼灸學の肉體と精

神一 關西醫療大學紀要9

- 王 水照
原田 愛 (譯) 近年の宋代文學研究の回顧と再考(南宋の隠れたベストセラー『夷堅志』の世界)―(魅力ある南宋の文人たち) アジア遊學181
- 王 貞月 臺灣シャーマニズムからみる靈魂世界 東方宗教126
- 王 敏 日中が共有する教養の「土臺」:「禹王信仰」を事例として 國際日本學:文部科學省21世紀COEプログラム採擇日本發信の國際日本學の構築研究成果報告集13
- 大江 篤 靈驗寺院の造佛傳承:怪異・靈驗譚の傳播・傳承(怪異を媒介するもの)―(記す・傳える) アジア遊學187
- 大江 篤 はじめに(怪異を媒介するもの) アジア遊學187
- 大形 徹 龍角考:その一、麒麟の角 人文學論叢33
- 大形 徹 「東アジア傳統醫療文化の多角的考察」研究會(研究會通信)中國研究集刊61
- 大形 徹 『胎産書』の「始」漢字學研究3
- 大形 徹 『論語』にみる政治理念とその實現の方法:有若の語を中心として 中國研究集刊60
- 大形 徹 『列仙傳』にみる道德的仙人の萌芽 人文學論叢33
- 大川 俊隆
小寺 裕
角谷 常子
武田 時昌
田村 誠
馬場理恵子
張替 俊夫
吉村 昌之 『九章算術』譯注稿(18) 大阪産業大學論集 人文・社會科學編24
- 大川 俊隆
田村 誠
張替 俊夫 北京大學『算書』の里田術と徑田術について 大阪産業大學論集 人文・社會科學編28
- 大澤 邦由 蘇軾の詩文に見られる『楞嚴經』の思想について 駒澤大學大學院佛教學研究會年報48
- 大澤 信 高麗時代被帽地藏菩薩像に関する一考察:對馬傳來・九州國立博物館像の制作年代を中心に 美術史64(2)
- 大田黒綾奈 シルクロードの古墓から出土した偽物の「玉」:五~六世紀のトゥルフアン古墓の副葬品リストに見える「玉豚」の現實(シルクロードの來世觀)―(來世へのステイタス) アジア遊學192
- 大塚千紗子 宿業の病と無縁大悲:『日本靈異記』下卷第三十四緣 東アジア比較文化研究14

- 大塚千紗子 姪渙なる慈母：『日本靈異記』下卷第十六縁考 國學院雜誌116(10)
- 大塚千紗子 聖徳太子の片岡説話傳承：『日本靈異記』と『萬葉集』における
聖徳太子像をめぐる 日本文學論究74
- 大塚 秀高 明代後期における『夷堅志』とその影響（南宋の隠れたベストセ
ラー『夷堅志』の世界）—（中國小説研究への新たな展望）ア
ジア遊學181
- 大塚 秀高 『夷堅志』は如何にして成ったか：洪邁三族の『夷堅志』編纂に
果たした役割 饗養23
- 大塚 秀高 『先天元始土地寶卷』について 埼玉大學紀要 教養學部50(2)
- 大西磨希子 奈良國立博物館所藏 刺繡釋迦如來說法圖の主題：則天武后期の
佛教美術 佛教史學研究57(2)
- 大橋 修一 中國新出土の文字資料：書體における正體と俗體について（大橋
修一教授退職記念特集） 埼玉大學國語教育論叢(17・18)
- 大橋 崇弘 西明寺藏『龐居士語錄』の詩偈について 印度學佛教學研究63(2)
- 大橋 由治 中華書局刊行新舊『搜神記』収録説話の對照(2) 大東文化大學
漢學會誌54
- 大平 桂一 西遊補譯注（第十三回～第十六回） 人文學論叢33
- 大淵 憲一 傳統的價值觀の國際比較：日本、韓國、中國、米國における儒教
的價值觀 文化79(1・2)
- 大松 久規 『釋禪波羅蜜次第法門』における因縁門について 印度學佛教學
研究64(1)
- 大松 久規 智顛の禪觀に關する研究：『釋禪波羅蜜次第法門』を中心として
駒澤大學大學院佛教學研究會年報48
- 大松 久規 『釋禪波羅蜜次第法門』「驗善惡根性」の註釋的研究 曹洞宗研究
員研究紀要45
- 大村 和人 儒教王朝の廢墟に佇む文學：南朝梁・蕭綱の臨終作品について
二松學舎大學東アジア學術總合研究所集刊45
- 大森 正樹 へシカズム論争の指し示すもの：グレゴリオス・バラマスと東方
教會神學（特集 宗教間對話シリーズ 東方キリスト教との對
話） 東洋學術研究54(2)
- 岡本 一平 『大乘義章』と眞諦譯書 印度學佛教學研究63(2)
- 岡本不二明 『夷堅志』と言語遊戲（南宋の隠れたベストセラー『夷堅志』の
世界）—（『夷堅志』が語る世界） アジア遊學181
- 奥野新太郎 「現象」としての『夷堅志』：金元研究の視座から見た『夷堅志』
研究の可能性（南宋の隠れたベストセラー『夷堅志』の世界）

- (中國小説研究への新たな展望) アジア遊學181
- 恩田 裕正 『朱子語類』卷九十四譯注(19)～(20) 汲古(67)・(68)
- 恩田 裕正 『朱子語類』卷八「總論爲學之方」篇譯注(5)80條-90條 中國哲學研究28
- 加藤 聰 杜甫蜀中行跡調査報告：成都・閬州・綿州・梓州・射洪 中國文史論叢11
- 下定 雅弘
- 河合 洋尙 景觀人類學の射程と展望：中國客家地域における景觀建設の事例から 山形大學歴史・地理・人類學論集16
- 甲斐 雄一 洪邁と王十朋(南宋の隠れたベストセラー 『夷堅志』の世界)―(魅力ある南宋の文人たち) アジア遊學181
- 垣内 景子 『朱子語類』「訓門人」をどう讀むか 斯文126
- 柿沼 陽平 嶽麓書院藏秦簡譯注：「爲獄等狀四種」案例七識劫宛案 帝京史學30
- 岳 永逸 宗教・文化と功利主義：郷土廟會の學界展望 比較民俗研究29
- 片瀨美穂子 平野重誠における丹田觀 人體科學24(1)
- 片瀨美穂子 近世養生論における導引術および呼吸法：その實踐方法の紹介 學藝61
- 角屋 明彦 淳于意の〈治療世界〉：〈流〉のアジャストメント 尙美學園大學總合政策論集21
- 角屋 明彦 淳于意の〈治療世界〉：漢文帝下問說話 尙美學園大學總合政策研究紀要26
- 角屋 明彦 佛圖澄の〈治療世界〉：〈驗〉のポシビリティー 尙美學園大學總合政策論集20
- 金井 徳幸 宋代の祈雨祈晴：特に州縣下の郷をめぐる 立正大學東洋史論集19
- 金子 昭 證嚴法師の「慈濟宗」宣言と慈濟教學の形成：とくに2006年から2011年までの動きについて 天理臺灣學報24
- 金子 昭 臺灣先住民族とキリスト教傳道：とくにタイヤル族の長老教會について 天理大學おやさと研究所年報22
- 金子 昭 臺灣の宗教文化における天理教のプレゼンス：その現状と課題(異文化傳道と天理教) 宗教と社會21
- 金子 奈央 『喪記集』における唱衣法(第一部會、〈特集〉第73回學術大會紀要) 宗教研究 別冊88
- 椛島 雅弘 『孫臏兵法』再考：「義兵」と「詭道」 關西大學中國文學會紀要36

- 梶島 雅弘 中井履軒『述龍篇』翻刻 懷徳堂研究 6
- 鎌田 東二 身心變容技法研究が問いかけるもの(宗教研究として「身心變容技法」研究が問いかけるもの、パネル、<特集>第73回學術大會紀要) 宗教研究 別冊88
- 鎌田 東二 天臺修驗道の荒行(千日回峯行と十二年籠山行)(身心變容技法の比較宗教學)―(「大荒行」身心變容技法研究會) モノ學・感覺價值研究: 科研: モノ學・感覺價值研究會年報 9
- 鎌田 東二 自由討論(身心變容技法の比較宗教學)―(「大荒行」身心變容技法研究會) モノ學・感覺價值研究: 科研: モノ學・感覺價值研究會年報 9
- 井上ウィマラ
田中 利典(他)
- 神塚 淑子 杏雨書屋所藏敦煌道經小考 名古屋大學中國哲學論集14
- 川上 新二 朝鮮半島北東部・在家僧の村で行われた祖先祭祀について: 北朝鮮で刊行された報告書を基にして 宗教學論集34
- 川上 新二 沖繩・伊良部島佐良濱の宗教職能者: 祭司とシャーマンとの関係について 岐阜市立女子短期大學研究紀要65
- 川上 新二 朝鮮半島北東部・在家僧の村における山神について(第十二部會,<特集>第73回學術大會紀要) 宗教研究 別冊88
- 川島 優子 明代の白話小説と『夷堅志』(南宋の隠れたベストセラー『夷堅志』の世界)―(中國小説研究への新たな展望) アジア遊學 181
- 川添 裕希 中國山東省青島市黃島區の傳説 西郊民俗233
- 河野 訓 日本における神佛習合: 僧のもたらした神々(平成二十五年度皇學館大學研究開發推進センター神道研究所公開學術シンポジウム 東アジア及び東南アジアにおける神佛習合・神佛關係) 皇學館大學研究開發推進センター紀要 1
- 神達 知純 「大通結縁」に關するいくつかの問題 印度學佛教學研究63(2)
- 木之内 誠 桃符 呪術と文藝の間に: 初期對聯研究ノートから(落合守和先生記念論集) 人文學報508
- 木下 浩 吉備の陰陽師 上原大夫(怪異を媒介するもの)―(讀み解く・鎮める) アジア遊學187
- 木村 誠司 『俱舍論』の構造について: アビダルマ思想史のために 駒澤大學佛教學部研究紀要73
- 菊地 章太 カトリック修道女會による明治期の孤兒救濟活動 ライフデザイン學研究11
- 菊地 章太 「行像東漸史考證」 東洋學研究(東洋大學東洋學研究所) 52

- 菊地 和博 江戸時代建立の草木塔の考察：偈文「一佛成道觀見法界 草木國土悉皆成佛」を絲口にして 東北文教大學・東北文教大學短期大學部紀要5
- 岸田 悠里 『小涅槃經』の成立背景：宗祐寺所藏佛涅槃圖を手がかりとして 印度學佛教學研究64(1)
- 衣川 賢次 河北正定に臨濟禪師の遺跡を訪ねる(2)～(4) 禪文化235-237
- 仇 云波 『三教指歸』の道教認識について 東アジア日本語教育・日本文化研究18
- 許 飛 シルクロード・河西の古墓から出土した木板が語るあの世での結婚：魏晉期、甘肅省高臺縣古墓出土の「冥婚鎮墓文」(シルクロードの來世觀)―(現世の延長という來世觀) アジア遊學192
- 桐本 東太 陝北・山東畫像石の類似点をめぐる覺え書き：冥界への到達手段を中心に(『史學』文學部創設一二五年記念號第二分冊(第八五卷第一～三號))―(東洋史) 史學85(1-3)
- 久野 俊彦 修驗道書の和歌・呪歌 西郊民俗231
- 久保田正宏 宋代における六即解釋の一樣相：六即の能所義について 印度學佛教學研究64(1)
- 草野 友子 上博楚簡『陳公治兵』の基礎的検討 中國研究集刊60
- 草山 洋平 中國湖南省鳳凰縣苗族の歌の創作と文字との關わり アジア民族文化研究14
- 久留島 元 メディアとしての能と怪異(怪異を媒介するもの)―(語る・あらわす) アジア遊學187
- 久禮 旦雄 境界を越えるもの：『出雲國風土記』の鬼と神(怪異を媒介するもの)―(記す・傳える) アジア遊學187
- 熊澤 美弓 戸隱御師と白澤(怪異を媒介するもの)―(讀み解く・鎮める) アジア遊學187
- 倉田 明子 十九世紀前中期のキリスト教傳道と中國の近代化(特集 中國のキリスト教を考える) キリスト教文化5
- 倉本 尚徳 善導の著作と龍門阿彌陀造像記：『觀經疏』十四行偈石刻の新發見 印度學佛教學研究63(2)
- 栗林 文夫 島津重豪の信仰と宗教政策(島津重豪と薩摩の學問・文化：近世後期博物大名の視野と實踐)―(薩摩の文化環境) アジア遊學190
- 栗原 淑江 佛教における男女平等觀：ブッダの時代(文明間對話シンポジウム 佛教とイスラームの相互理解に向けて：東洋哲學研究所 第

- 30回學術大會より) 東洋學術研究54(2)
- 黒田 彰 武梁祠帝舜圖攷: 歷山、外養をめぐって 京都語文22
- 倉田 明子 十九世紀前中期のキリスト教傳道と中國の近代化(特集 中國のキリスト教を考える) キリスト教文化5
- クリストファー・ボイ・チョンメイン 醫學におけるイスラームと佛教間の對話(文明間對話シンポジウム 佛教とイスラームの相互理解に向けて: 東洋哲學研究所 第30回學術大會より) 東洋學術研究54(2)
- 元 永暉 新羅佛教の大衆化と元曉 早稻田大學總合人文科學研究センター研究誌3
- 玄 幸子 變文資料再整理: 舜子變 關西大學東西學術研究所紀要48
- 小林 春樹 東洋の學藝 ライデン大學における「天文」研究: 簡介 東洋文化112
- 小林 仁 邢窯産の俑について: 初唐の邢窯素焼き製品をめぐって 陶説751
- 小武海櫻子 近代中國における民衆宗教の教育事業: 同善社の國學教育を例に(特集 「救濟」をめぐる言説と實踐: 歴史の現場から考える(2)) 歴史學研究933
- 小南 一郎 部族符號の展開と金文の形成 泉屋博古館紀要31
- 小峯 和明 天竺をめざした人々: 異文化交流の文學史・求法と巡禮(東アジアにおける旅の表象: 異文化交流の文學史)―(古典文學と旅の表象) アジア遊學182
- 小峯 和明 慶應義塾大學圖書館藏『釋迦如來八相次第』鏤刻と解題 立教大學大學院日本文學論叢15
- 小峯 和明 シンポジウム「日本と東アジアの〈佛傳文學〉と天竺世界」(〈特集1〉二〇一四年度國際シンポジウム「日本と東アジアの〈佛傳文學〉と天竺世界」) 立教大學大學院日本文學論叢13(4)
- 小峯 和明 駒澤大學佛教文學研究所公開講演會録 日本と東アジアの〈佛傳文學〉 駒澤大學佛教文學研究18
- 胡 建明(法音) 『摩訶僧祇律』における「四波羅夷」の解釋法について: 特に「智」を重視する一側面に注目して 印度學佛教學研究64(1)
- 胡 建明(法音) 北宋末南宋初期における曹洞宗祖師の實證的研究(2): 大洪山第四代目丹霞德淳、第七代目淨嚴守遂について 佛教經濟研究44
- 吳 偉明 江戸時代における徐福傳説の文獻分析(東アジアにおける旅の表象: 異文化交流の文學史)―(古典文學と旅の表象) アジア遊學182

- 吳 鴻盛 元末明初の日本禪僧、聰聞極の事跡 九州大學東洋史論集43
- 黃 華珍 道家思想の内在的魅力とその影響：『莊子』を中心として 知性と創造：日中學者の思考 6
- 黃 強 上海市民衆の宗教信仰活動の實態：佛教寺院と道教施設の定例的行事を中心として 貿易風：中部大學國際關係學部論集10
- 洪 鴻榮 敦煌寫本 S4221：金剛寺本『安般守意經』に関する注釋テキストの研究 印度學佛教學研究63(3)
- 洪 潤植 東アジア佛教における韓國佛教の位相 早稻田大學總合人文科學研究センター研究誌 3
- 高 陽 惡龍傳説の旅：『大唐西域記』と『辯曉説草』（東アジアにおける旅の表象：異文化交流の文學史）—(古典文學と旅の表象) アジア遊學182
- 黃 崇修 「慾」の身體論と「禮」の含意 中國哲學研究28
- 黃 柏棋 祖先と祖靈の比較論考 天理臺灣學報24
- 高 佳芳 (譯)
- 黃 麗雲 「造船舟」について：臺灣造船師訪問 東洋史訪22
- 哈 寶玉 中國における回族の立場とイスラーム研究(變革期の社會における他宗教理解, パネル, <特集>第73回學術大會紀要) 宗教研究 別冊88
- 河野貴美子 『三教指歸』および『三教指歸注集』にみる『孝經』の受容(特集 東アジアの佛教説話) 東アジア比較文化研究14
- 今 義博 偽ディオニュシオス・アレオパギテスについて(特集 宗教間對話シリーズ 東方キリスト教との對話) 東洋學術研究54(2)
- 佐伯 憲洋 善導の著作における護念の解釋について：西山教學の立場から見て 印度學佛教學研究64(1)
- 佐々木 愛 むすめの墓・母の墓：墓からみた傳統中國の家族(ジェンダーの中國史)—(中國的家族の變遷) アジア遊學191
- 佐々木 愛 墓からみた傳統中國の家族：宋代道學者の作った墓 社會文化論集：島根大學法文學部紀要社會文化學科編11
- 佐々木 聰 王充『論衡』の世界觀を讀む：災異と怪異、鬼神をめぐる(怪異を媒介するもの)—(辿る・比べる) アジア遊學187
- 佐藤 秀孝 笑庵了悟と晦巖大光：道元が在宋中に參學した阿育王山の日光長老をめぐる 駒澤大學佛教學部研究紀要73
- 佐藤 秀孝 宋僧古淵世泉の歸國とその軌跡：蘭溪道隆・無學祖元と關わり鎌倉と大都を結んだ禪者 駒澤大學佛教學部論集46

- 佐野 誠子 中國の佛教者と豫言・讖詩：佛教流入期から南北朝時代まで（怪異を媒介するもの）—（辿る・比べる） アジア遊學187
- 佐野 誠子 京都大學人文科學研究所所藏『天地瑞祥志』第十四飜刻・校注
佐々木 聰 名古屋大學中國語學文學論集29
- 佐野 誠子 『天地瑞祥志』所引志怪資料について 名古屋大學中國語學文學論集29
- 佐野 誠子 六朝僧侶故事探求：志怪と僧傳のあいだ 名古屋大學中國語學文學論集29
- 佐野 誠子 陸杲『繫觀世音應驗記』譯注稿(一) 名古屋大學中國語學文學論集29
- 崔 恩英 方等時に屬する經典分類を通しての五時説の意味の再考 印度學佛教學研究63(2)
- 蔡 娟 『朱子語類』における“不見得”と“見不得” 中國語研究57
- 蔡 林波 形と眞：道教「形」論思想を論ずる 人文學論叢33
横大路綾子
趙 婧雯
- 齊藤 隆信 釋彦琮の出自と著作 印度學佛教學研究64(1)
- 坂内 榮夫 『百丈廣錄校注藁』補遺 岐阜大學教育學部研究報告 人文科學63(2)
- 坂出 祥伸 江戸時代中ごろの崎人・谷口一雲による道教傳授：『道德經』講義・金丹修鍊・古道教經典など 人文學論集33
- 坂出 祥伸 中國・明清時代刊本の卷次・冊次の特異な呼稱 書物・出版と社會變容19
- 崎川 隆 泉屋博古館所藏“鳥形蓋盃”銘文初讀 泉屋博古館紀要31
- 崎川 隆 先族銅器群初探 漢字學研究 3
- 櫻井 唯 智儼における解・行の變遷 印度學佛教學研究64(1)
- 澤田 雅弘 道因法師碑における刻法の混在と混在狀態が提起する新たな論點 書論41
- 澤田 雅弘 歐陽通「泉男生墓誌」における刻法の混在：筆法に先行する刻法（刻法による新表現）の可能性 大東書道研究22
- サランゴワ 内モンゴル・ホルチン地方のブォ(シャマン)の死後の世界 千葉大學ユーラシア言語文化論集17
- 史 習雋 徐光啓の親族關係と上海地域における天主教受容 東洋學報：東洋文庫和文紀要 97(3)
- 清水 洋子 中國の怪夢と占夢（怪異を媒介するもの）—（辿る・比べる） アジア遊學187

- 清水 洋子 夢書の受容に関する一考察：『夢占逸旨』を例として 中國研究
集刊60
- 鹽 卓悟 『夷堅志』からみた宋代女性の飲食生活（南宋の隠れたベストセ
ラー『夷堅志』の世界）—（『夷堅志』から見えてくるもの）
アジア遊學181
- 鹽 卓悟 <海外レポート> 臺灣中央研究院の研究環境 都市文化研究17
靜永 健 ラフカディオ・ハーンと和譯本『夷堅志』のこと（南宋の隠れた
ベストセラー『夷堅志』の世界）—（中國小説研究への新たな
展望） アジア遊學181
- 篠原 啓方 統一新羅の禪僧碑と王權（“東アジア史研究の新展開：史料論を
中心に” 2014年度夏期シンポジウム特集） 唐代史研究18
- 柴田 篤 『天學初函大意書』における『畸人十篇』 哲學年報74
澁谷 由紀 報復感情としての「疾惡」と『荀子』の性惡說 東京電機大學總
合文化研究13
- 島田 裕司 禪宗と日本資本主義論の成立についての研究—鈴木正三の思想と
「日本資本主義の形成」の関係について— 駒澤女子大學研究
紀要22
- 島村 一平 シャーマンは、果たして「死者の聲」を聞いているのだろうか：
現代モンゴルのシャーマンたちの「憑靈」の語りから（特集
生き物の聲・メッセージを「きく」）—（物語を中心に） Bios-
tory：生き物文化誌：人と自然の新しい物語24
- 朱 漢民 『嶽麓書院藏秦簡(參)』譯注(1)第一類 案例〇—「癸・瑣相移謀
陳 松長 購案」 專修史學59
專修大學
『二年律令』
研究會
- 朱 秀浣 雲山會上圖像の形成過程と擴散 早稻田大學總合人文科學研究セ
ンター研究誌 3
- 『朱子語類』 訓門人譯注(9)卷一二〇・97條～卷一二一・35條 論
訓門人研究會 叢アジアの文化と思想24
- 周 正律 漢代における龍の屬性の多様化について 東アジア文化交渉研究
8
- 周 正律 龍に関する研究の現状について 文化交渉 東アジア文化研究科
院生論集 4
- 徐 興慶 中村敬宇の儒教觀、宗教觀及びその西洋學問の探索 關西大學東
西學術研究所紀要48

- 肖 琨 「陰鷲」と「感應」：近世善書の世界（特集 日本思想史研究會會報三〇號發刊記念シンポジウム トランス・ナショナルな思想史の探究） 日本思想史研究會會報31
- 蕭 文眞 唐・知恩『金剛般若經義記』の作者について 印度學佛學研究 63(2)
- 鍾 清漢 「客家と多元文化」國際學術シンポジウム報告及び『客家と多元文化』第九期紹介 アジア文化研究22
- ジラール
フレデリック 玄奘三藏歸朝後の禪定觀の發展（特集 平成二十七年度 全國大學國語國文學會夏季大會シンポジウム シルクロードの東と西をむすぶ：文學・歴史・宗教の交流） 文學・語學214
- 白井 順 日本と巴蜀文獻 中國學志30
- 白須 淨眞 シルクロードの古墓から出土した不思議な木函：四世紀後半期、トゥルフアン地域の「昇天アイテム」とその容れ物（シルクロードの來世觀）—（昇天という來世觀） アジア遊學192
- 白須 淨眞 シルクロードの來世觀（シルクロードの來世觀） アジア遊學192
- 白須 淨眞 シルクロード古墓壁畫の大シンフォニー：四世紀後半期、トゥルフアン地域の「來迎・昇天」壁畫（シルクロードの來世觀）—（昇天という來世觀） アジア遊學192
- 白柳 弘幸 旅の記録 臺灣教育史遺構調査(その8) 公學校とその母體となった宗教施設 植民地教育史研究年報18
- 辛 賢 『朱子語類』卷第一百 邵子之書 譯注(その2) 大阪大學大學院文學研究科紀要55
- 辛 尙桓 大藏經の歴史とその背景 早稻田大學總合人文科學研究センター研究誌 3
- 新川登龜男 日本佛教以前の佛教 早稻田大學總合人文科學研究センター研究誌 3
- 新川登龜男 法隆寺金堂釋迦三尊像光背銘の成り立ち（古代における文字文化形成過程の總合的研究） 國立歷史民俗博物館研究報告194
- 新川登龜男 日韓中共同國際シンポジウム 佛教文明の擴大と轉回 開催にあたって 早稻田大學總合人文科學研究センター研究誌 3
- 進藤 浩司 『五藏次第圖』について(一)—中世醫書と道教經典 名古屋大學中國哲學論集14
- 進藤 浩司 『頓醫抄』卷三十四について 東海佛教60
- 須江 隆 社會史史料としての『夷堅志』：その魅力と宋代社會史研究への新たな試み（南宋の隠れたベストセラー 『夷堅志』の世界）—

- (『夷堅志』から見えてくるもの) アジア遊學181
- 末永 高康 禮記注疏譯注稿(2)・(3) 昏義第四十四(1)・(2) 東洋古典學研究39-40
- 末永 高康 『儀禮』の「記」をめぐる一考察 東洋古典學研究39
- 末永 高康 剝皮の刑 創文20
- 杉 嶽志 天變を読み解く：天保十四年白氣出現一件(怪異を媒介するもの)―(読み解く・鎮める) アジア遊學187
- 杉原 修一 淨覺の『楞伽師資記』編纂について：『入道安心要方便法門』を用いた背景 東海佛教60
- 鈴木 敦 『殷墟卜辭綜類』における文字域排列方式の分析 人文コミュニケーション學科論集19
- 鈴木 俊哉
- 鈴木 昶 漢方醫家傳(1)～(12) 漢方療法18(10)-18(12), 19(1)-19(9)
- 鈴木 恵子 中國鳳仙功舞踊(國際アジア文化學會 二〇一四年度(第二十三回)大會報告：共通論題シンポジウム「アジアの民族藝能・舞踊と文化」を中心に)―(アジアの舞踊と文化) アジア文化研究22
- 鈴木 健太 小品系般若經について 印度學佛教學研究63(2)
- 鈴木 達明 『莊子』の寓話における演出的な叙述について 日本中國學會報67
- 鈴木 俊哉 畫像分解による『殷墟卜辭綜類』掲出字頻度分析 研究報告情報
- 鈴木 敦 基礎とアクセス技術(IFAT) 118(5)
- 菅谷 克行
- 鈴木 英之 聖覺法印作『四十八釋』第二 解題・翻刻 論叢 アジアの文化と思想24
- 鈴木福三朗 外來講演 邪論(2)・(3) 漢方鍼醫：漢方鍼醫會學會誌36-37
- 鈴木 正崇 中國貴州省・水族の民族文化に關する一考察：端節・銅鼓・水書を中心に(『史學』文學部創設一二五年記念號第一分冊(第八四卷第一-四號))―(東洋史) 史學 84(1-4)
- 砂山 稔 『上清變化七十四方經』と『上清經』：『上清衆經諸眞聖祕』と『太平御覽』の引用を軸として アルテス リベラレス95
- 角谷 常子 『九章算術』譯注稿(19)・(20) 大阪産業大學論集 人文・社會科學編24-25
- 大川 俊隆
- 小寺 裕
- 武田 時昌
- 田村 誠
- 馬場理恵子
- 張替 俊夫
- 吉村 昌之

- 石 海濤 『朱子語類』卷六十五 易一 綱領上之上譯注(その3) 中國哲學
林 則堯 43
木村 清順
曹 海艷
湛 苑鉦
張 斌
關 幹雄 佐藤直方の理氣論をめぐる：太極解釋を中心にして 九州中國
學會報53
關 悠倫 『釋摩訶衍論』における「三十三法門」の意義：十種論との關わ
りを中心に 印度學佛教學研究64(1)
關尾 史郎 長沙吳簡吏民簿の研究(上)「嘉禾六(二三七)年廣成鄉吏民簿」の
復元と分析 人文科學研究137
關尾 史郎 魏晉簡牘のすがた：長沙吳簡を例として(古代における文字文化
形成過程の総合的研究) 國立歷史民俗博物館研究報告194
關口 健 藏王連峯の信仰と修驗：山形縣村山地方の登拜口別當について
(烏海山特集) 山嶽修驗56
關口眞規子 菊池家所藏「當山修驗并神子御條目」について 文書館紀要28
千賀 由佳 明清戲曲における白蓮教女頭目の描かれ方：「女拐男」話柄を手
がかりに 中國俗文學研究23
先坊 幸子 中國六朝古小説譯注『列異傳』(4)・(5) 安田女子大學紀要43-
44
全 勇勳 韓國の曆書の曆注(怪異を媒介するもの)―(辿る・比べる) ア
ジア遊學187
曹 峯 北京大學藏漢簡『老子』に見える「玄之又玄之」の研究 中國哲
金子 惠 (譯) 學研究28
柳 悅 (譯)
孫 知慧 近代佛教の東西交渉：ティモシー・リチャードの佛書翻譯と佛教
理解 關西大學東西學術研究所紀要48
孫 知慧 忘れられた近代の知識人「金九經」に關する調査 大谷學報
94(2)
田島 花野 『楚辭』「招魂」・「大招」にみえる他篇との類似表現 東北大學中
國語學文學論集20
田中 仙堂 『茶の本』入門一步前(45)・(46)第三章 道家思想と禪道(10)・
(11) 茶道の研究60(1)-60(2)
田中 利典 吉野修驗道の荒行(奥駟)(身心變容技法の比較宗教學)―(大荒行
シンポジウム) モノ學・感覺價值研究：科研：モノ學・感覺
價值研究會年報9

- 田中 正樹 秦觀「浩氣傳」について 二松學舎大學論集58
- 田中 有紀 『朱子語類』卷九二「樂」篇譯注(1) 1條~15條 中國哲學研究
28
- 田畑 久夫 鳥居龍藏の少数民族調査に關する研究手法：ミャオ族調査を事例
として 昭和女子大學大學院生活機構研究紀要24
- 多田 伊織 葛洪撰述とされる醫書とその傳播(第七部會,<特集>第73回學術
大會紀要) 宗教研究 別冊88
- 高井 龍 十世紀敦煌文獻に見る死後世界と死後審判：その特徴と流布の背
景について(シルクロードの來世觀)―(死後審判があるという
來世觀) アジア遊學192
- 高木 亮英 熊野修驗：那智四十八瀧の荒行(青岸渡寺瀧行)(身心變容技法の
比較宗教學)―(大荒行シンポジウム) モノ學・感覺價值研
究：科研：モノ學・感覺價值研究會年報9
- 高瀬奈津子 釋注『封氏聞見記』譯注(2) 札幌大學總合研究6
江川 式部
- 高田哲太郎 『淮南子』の天人 名古屋大學中國哲學論集14
- 高津 孝 蘭癖大名重豪と博物學(島津重豪と薩摩の學問・文化：近世後期
博物大名の視野と實踐)―(薩摩の學問) アジア遊學190
- 高津 孝 夢占いと科學：『夷堅志』と夢の豫兆(南宋の隠れたベストセラ
ー『夷堅志』の世界)―(『夷堅志』が語る世界) アジア遊學181
- 高橋 清吾 繼續講義 經絡と經穴と臨床(5)・(6) 漢方鍼醫：漢方鍼醫會學
會誌36-37
- 高橋 忠彦 白居易の茶と陸游の茶：茶詩の對偶表現をてがかりとして 東京
學藝大學紀要 人文社會科學系I 66
- 高畑 常信 石敢當の歴史(二)徳島縣・香川縣の石敢當 徳島文理大學研究紀
要89
- 瀧元 誠樹 武當武術からみる太極拳の魅力(特集 太極拳) スポーツロジイ3
- 瀧本 弘之 中國古版畫散策(第1回)~(第11回) 東方408-418
- 竹田 健二 戰國時代における兵家の氣の思想と新出土文獻 中國研究集刊60
- 竹林 遊 僧肇の菩薩理解：特に法身菩薩について 印度學佛教學研究
63(2)
- 竹林 遊 僧肇の佛身觀と『大智度論』の二身說 大谷大學大學院研究紀要
32
- 竹林 遊 僧肇における「迹」について 眞宗教學研究36
- 武内 房司 コメント 近代東アジアの「扶鸞」運動：中國・ヴェトナムの事

- 例から(特集 日本宗教史像の再構築:トランスナショナルヒストリーを中心として) —(神の聲を聴く:カオダイ教,道院,大本教の神託比較研究) 人文學報108
- 辰巳 正明 敦煌~長安~奈良:敦煌文學文獻のブックロード(特集 平成二十七年 度 全國大學國語國文學會夏季大會シンポジウム シルクロードの東と西をむすぶ:文學・歴史・宗教の交流) 文學・語學214
- 谷口 義介 河清瑞兆説と凶兆説:後漢・襄楷の上疏を中心に 學林61
- 玉置奈保子 明代後期日用類書律例・律法門收録歌訣の各日用類書間における關係について 和漢語文研究13
- 覃 建恩 中國布努やオ族の祭りに關する研究:銅鼓文化の視點から 觀光學論集10
- 譚 靜 儀禮實踐から見たミエン儀禮神畫の使用 瑤族文化研究所通訊5
- 譚 靜 過山系やオ族(ミエン)儀禮文獻における神々の記述:請聖書・賞光書に記された神々に關する歌を中心に 比較民俗研究29
- 池 麗梅 青年時代の道宣傳:「含注戒本疏批文」に基づく再考 佛教史學研究58(1)
- 張 閔 社會主義の身體技術と身體主權(革命・身體・イメージ) 中國
- 高宮 紀子(譯) 同時代文化研究 8
- 長岡 悠子(譯)
- 張 小銅 中國・異域文化の往來(15)~(24) 日本古書通信80(3)-80(12)
- 張 小銅 「返魂香」考:「李夫人」との關係をめぐって 金城學院大學論集人文科學編11(2)
- 張 名揚 宗教儀禮における茶一道教・密教の星辰崇拜を通して— 名古屋大學中國哲學論集14
- 趙 景達 東學=天道教正史の變遷:教門の正統性と民族運動の主導權(特集 歴史の中の「正典」:外部/内部世界による分斷・再編) 歷史學研究938
- 趙 燿璋 荻生徂徠『大學解』における朱子學批判について 北海道大學大學院文學研究科研究論集15
- 趙 ウニル 王弼の聖人論 中國思想史研究36
- 陳 獅 洪邁の死と『夷堅志』の偽書疑惑:『宋史』洪邁傳に記された卒年をめぐって(南宋の隠れたベストセラー 『夷堅志』の世界) —(魅力ある南宋の文人たち) アジア遊學181
- 都通憲三朗 清代江浙地方の火神廟 佛教經濟研究44

- 土口 史記 秦代の令史と曹 東方學報90
- 土口 史記 里耶秦簡にみる秦代縣下の官制構造 東洋史研究73(4)
- 土田健次郎 『論語集注』はどのような書物か 國學院中國學會報61
- 土田健次郎 朱熹『論語集注』全譯注を刊行して 日本思想史學47
- 土橋 茂樹 東方キリスト教における靈性(特集 宗教間對話シリーズ 東方キリスト教との對話) 東洋學術研究54(2)
- 土屋 太祐 『一夜碧巖』第一則譯注 東洋文化研究所紀要167
- 土屋 昌明 李白と司馬承禎の洞天思想 洞天福地研究6
- 土屋 昌明 玄宗による創業神話の反復と道教の新羅への傳播 文部科學省私立大學戰略的研究基盤形成支援事業專修大學社會知性開發研究センター古代東ユーラシア研究センター年報1
- 土屋 昌明 黃泉國と道教の洞天思想 古事記年報58
- 土屋 昌明 紫柏山と道教—第三大洞天か 洞天福地研究6
- 鶴間 和幸 災害・環境から戦争を読む：古代中國からの提言(コメント, III 「近代における戦争と災害・環境」, リレーシンポジウム二〇—四報告) 史學雜誌124(1)
- 鶴間 和幸 公開講演録 宇宙と地下からのメッセージ：秦始皇帝陵とその自然環境 七隈史學17
- 惠多谷雅弘
- 寺本 健三 列子御風圖について 史迹と美術85(7)
- 外山 潔 出光美術館藏金銅五尊像と五胡十六國期金銅坐佛について 佛教藝術341
- 時枝 務 靈場における經塚の存在形態：熊野新宮を事例として 立正史學118
- 時枝 務 山頂祭祀と本朝十二錢 山嶽修驗55
- 富田美智江 中國湖南省鳳凰縣苗族の歌掛け文化・資料編 アジア民族文化研究14
- 豊島 悠果 『默齋日記』にみる十六世紀朝鮮士大夫家の祖先祭祀と信仰(ジェンダーの中國史)―(「周縁」への傳播：儒教的家族秩序の虚實) アジア遊學191
- 那波 良晃 最澄撰『内證佛法相承血脈譜』からみえる蘇悉地の傳承について 大正大學大学院研究論集39
- 内藤 善之 中國南北朝時代における光背表現の一考察(第六部會, <特集>第73回學術大會紀要) 宗教研究 別冊88
- 中島 志郎 傅大士と菩薩戒思想 印度學佛教學研究63(2)
- 中島 敏夫 黃帝攷(2) 文明21 35

- 中西 恭子 ニカイアからカルケドンへ：古代末期の東方におけるキリスト論
論争と教會政治史 (特集 宗教間對話シリーズ 東方キリスト教
との對話) 東洋學術研究54(2)
- 中西 俊英 『華嚴五教章』における「理」 印度學佛教學研究63(2)
- 中西 俊英 法藏における三性説解釋の變容：『十二門論宗致義記』を中心に
東アジア佛敎研究13
- 中野 清 『子不語』の妬鬼説話 中國詩文論叢34
- 中林 隆之 『華嚴經』と日本古代國家 早稻田大學總合人文科學研究センタ
ー研究誌3
- 中村 士 東アジア古星圖・星表の成立年の數理的推定 東洋研究197
- 中村 士 キトラ古墳星圖および關連史料の成立年の數理的再検討 科學史
研究(第III期)54(275)
- 中村 玲太 憬興『觀經疏』復元の試みとその思想的意義について 印度學佛
敎學研究64(1)
- 水井 賢隆 如淨像再考：『如淨語錄』を中心に 曹洞宗研究員研究紀要45
- 永井 政之 東臯心越事蹟考 駒澤大學佛敎學部研究紀要73
- 永井 政之 『宋會要』道釋部訓注(10) 駒澤大學佛敎學部論集46
- 程 正
角田 隆眞
五十嵐嗣郎
大澤 邦由
徳 護
長谷川淳一
深沼 宥祥
- 永澤 哲 死と向き合う新たな方法論の探索：看取りを巡って擴大するマイ
井上ウイマラ ンドフルネスの應用領域 (特集 テイク・ナット・ハンとマイ
ンドフルネス) Samgha Japan 19
- 長澤 元夫 『傷寒論』の研究から『黃帝內經』を読む(その5) 傳統と醫療
21(1)
- 長澤 元夫 漢方藥物學入門：桂枝 傳統と醫療21(2)
- 永塚 憲治 徐嗣伯『風眩方』攷 醫譚102
- 成瀬 隆順 珍海撰『決定往生集』に見られる凡夫性の自覺 東洋の思想と宗
敎32
- 成瀬 隆順 珍海の本願觀についての一考察 早稻田大學大學院文學研究科紀
要 第1分冊61
- 南部 英彦 『管子』四篇の政治思想について (山口大學教育學部) 研究論叢
人文科學・社會科學64(1)

- 二階堂善弘 明代江南における伽藍神 關西大學東西學術研究所紀要48
 二階堂善弘 道教の《道藏》(特集 これでわかる 世界の宗教《聖典》入門) 大法輪82(6)
- 二階堂善弘 東南アジアの玄天上帝廟(東アジアの思想と構造) 東アジア文化交渉研究 8
- 二松學舎大學 宋明資料 輪讀會 (譯) 『朱子語類』卷二六～卷二九譯注(2) 陽明學25
- 二ノ宮 聰 寺廟データベースの展望と課題 關西大學アジア文化研究センターディスカッションペーパー 9
- 西 信康 郭店楚簡『五行』と諸子思想 中國哲學43
 西川 靖二 『周易略例』明爻通變における『繫辭傳』の影響について(上) 龍谷紀要37(1)
- 西崎 亨 高野山大學附屬圖書館(金剛三昧院寄託)藏本 三教指歸譯文稿 女子大國文156
- 西野 翠 『維摩經』と文殊菩薩 印度學佛教學研究64(1)
 西野 翠 羅什譯『衆經撰雜譬喻』を読む:『維摩詰所說經』の注釋理解のために(2)・(3) 佛教文化學會紀要24, 37
- 新田 雅章 天臺思想入門(4)～(12) 大法輪82(1)-82(9)
 野間 文史 周易正義訓讀:同人卦・大有卦 東洋古典學研究39
 野間 文史 周易正義訓讀:謙卦・豫卦 東洋古典學研究40
 野間 文史 講演記録 六朝義疏學から唐『五經正義』へ 六朝學術學會報16
 野村 卓美 『清淨法行經』の研究:『法句經』・『佛說灌頂拔除過罪生死得度經』と『清淨法行經』 交藝論叢85
- 野村 卓美 瓦官寺中國・南京の古刹探訪 大法輪82(7)
 野村 英登 玉利喜造の靈氣説からみる自然と身體(TIEPh 第1ユニット 自然觀探究ユニット)「エコ・フィロソフィ」研究 9
- 野村 英登 江戸儒學における政治と身體(近代日本の修養・精神療法・新宗教における身體論と國家論,パネル,<特集>第73回學術大會紀要) 宗教研究 別冊88
- 馬場理恵子 『九章算術』譯注稿(21) 大阪産業大學論集 人文・社會科學編 25
 大川 俊隆
 小寺 裕
 角谷 常子
 武田 時昌
 田村 誠
 張替 俊夫
 吉村 昌之

- 拜 根興 使者の往來と唐代東アジアの文化交流：新発見の唐代墓誌碑刻資
王 博 (譯) 料を中心に 文部科学省私立大學戦略的研究基盤形成支援事業
専修大學社會知性開發研究センター古代東ユーラシア研究セン
ター年報1
- 袴田 玲 東方キリスト教における死生觀 (特集 宗教間對話シリーズ 東方
キリスト教との對話) 東洋學術研究54(2)
- 橋口 亘 南さつま市金峯町宮崎字持躰松の上宮寺跡の中國製石佛(1)萬之
松田 朝由 瀬川下流域の上宮寺跡で発見された宋風石佛と周邊の宗教遺
物・遺構 南日本文化財研究25
- 畑野 吉則 中國古代簡牘の實見調査と簡牘データベース 關西大學アジア文
化研究センターディスカッションペーパー9
- 蜂屋 邦夫 老子隨想(5)~(16) 大法輪82(1)-82(12)
- 林 佳恵 陸修靜による靈寶經典の分類 東方宗教125
- 林 佳恵 陸修靜の靈寶經觀と『太上洞玄靈寶天文五符經序』の分類 早稻
田大學大學院文學研究科紀要 第1分冊, 哲學 東洋哲學 心理
學 社會學 教育學60
- 林 香奈 基撰とされる『成唯識論別抄』について 印度學佛教學研究
63(2)
- 林 香奈 阿彌陀信仰と彌勒信仰の對立とその背景：基撰『觀彌勒菩薩上生
兜率天經贊』を中心にして (東アジア佛教における對立・論争
とその意義) 東アジア佛教學術論集：韓・中・日國際佛教學
術大會論文集3
- 原 孝治 墨子明鬼篇補正 大東文化大學漢學會誌54
- 原 孝治 墨子天志篇補正 大東文化大學漢學會誌54
- 原 信太郎 劉宗周における「改過」の實踐 早稻田大學大學院文學研究科紀
アレシャンドレ 要 第1分冊, 哲學 東洋哲學 心理學 社會學 教育學60
- 原 信太郎 劉宗周『論語學案』卷一 (爲政篇一) 譯注(2)晚明期「新陽明學
アレシャンドレ 者」の『論語』解釋 論叢アジアの文化と思想24
- 原田 愛 洪邁の蘇集編纂への視線 (南宋の隠れたベストセラー 『夷堅志』
の世界)―(魅力ある南宋の文人たち) アジア遊學181
- 原田 愛 近年の宋代文學研究の回顧と再考 (南宋の隠れたベストセラー
『夷堅志』の世界)―(魅力ある南宋の文人たち) アジア遊學
181
- 張替 俊夫 中國古算書研究會 (研究會通信) 中國研究集刊61
東 賢太郎 總括：「病と祓：病氣治療をめぐる東アジアの比較文化史」に寄

- せて(シンポジウム 病と祓:病氣治療をめぐる東アジアの比較文化史) アジア民族文化研究14
- 肥田 路美 敦煌藏經洞將來「絹本西域佛菩薩圖像集」の初歩的考察—ニューテリ—国立博物館所藏断片のいくつかの圖像を中心に 早稲田大學大学院文學研究科紀要 第3分冊, 日本語日本文學 演劇映像學 美術史學 表象・メディア論 現代文藝60
- 肥田 路美 敦煌の瑞像圖にみられる彌勒像について(大高保二郎教授古稀記念號) 美術史研究53
- 日比 宣仁 智顛の教學における觀音菩薩の階位說:吉藏との比較を中心として 印度學佛教學研究63(2)
- 尾留川方孝 神身離脱の様相と動機:神祇信仰と佛教儀禮のせめぎあい 人文研紀要82
- 廣瀬 直記 太眞齋法とその擔い手たち—六朝上清儀禮の基礎的研究 東洋の思想と宗教32
- 廣瀬 直記 六朝道教經典の眞偽判別—陶弘景と陸修靜の比較を中心に 東方宗教126
- 廣田 誠嗣 智雲撰『妙經文句私志記』における修性論 早稲田大學大学院文學研究科紀要 第1分冊61
- 廣田 律子 盤王愿儀禮程序(2011年還家愿儀禮程序) 瑠族文化研究所通訊5
- 廣田 律子 湖南省藍山縣過山系ヤオ族(ミエン)の祭祀儀禮にみる盤王の傳承とその歌唱 歴史民俗資料學研究20
- 廣田 律子 儀禮における歌書の讀誦:湖南省藍山縣ヤオ族還家愿儀禮に行なわれる歌問答 國學院雜誌116(1)
- 廣田 律子 湖南省藍山縣ミエン・ヤオ族調査報告 神奈川大學アジア・レビュー:アジア研究センター年報2
- ヒンリクス T・J 吉田 眞弓(譯) 洪邁の『夷堅志』に見える醫療知識(南宋の隠れたベストセラー『夷堅志』の世界)—(『夷堅志』から見えてくるもの) アジア遊學181
- 武 倩 松本書屋本『本草和名』について 北海道大學大学院文學研究科研究論集15
- 深川 眞樹 董仲舒の對策の年代について 東洋學報:東洋文庫和文紀要96(4)
- 福 寛美 シャーマンとヴィジョンとおもろ 學習院大學上代文學研究40
- 福田 一也 銀雀山漢簡『民之情』にみえる「分」の思想 國際文化研究21
- 福田知可志 薛季宣物怪錄:『夷堅志』「九聖奇鬼」を讀む(南宋の隠れたベストセラー『夷堅志』の世界)—(『夷堅志』が語る世界) アジ

ア遊學181

- 福田 哲之 簡帛『老子』諸本の系譜學的考察 中國研究集刊60
- 福本 郁子 『詩經』「寧風」詩考 二松學舎大學論集58
- 藤井 教公 元曉『涅槃宗要』における引用文の検討 印度學佛教學研究63(2)
- 藤井 教公 智顛撰『維摩經文疏』譯注(3) 國際佛教學大學院大學研究紀要
19
- 藤田 衛 緯書の成立時期について 東洋古典學研究39
- 藤野 泰二 吉藏『法華論疏』における佛身の理解について 印度學佛教學研
究63(2)
- 藤野 眞子 上海の傳統劇と劇場：上演空間、「連臺本戲」、メディア(上海租
界の劇場文化：混淆・雜居する多言語空間)―(亂反射する上
海租界劇場藝術) アジア遊學183
- 藤本 直子 先秦時代の「鬼」について：梁伯戈・小孟鼎の銘文を中心に 北
東アジア文化研究40
- ファリダ・
ノール・
モフド・ノール
前川 健一(譯) 『法華經』「藥草喻品」の言語(文明間對話シンポジウム 佛教と
イスラームの相互理解に向けて：東洋哲學研究所 第30回學術
大會より) 東洋學術研究54(2)
- 碧巖錄研究会 永明延壽を/から考える：柳幹康『永明延壽と『宗鏡錄』の研
究：一心による中國佛教の再編』合評會記錄 駒澤大學禪研究
所年報27
- 北條 勝貴 中國における神佛習合：六朝期江南における原型の成立と展開
(平成二十五年度皇學館大學研究開發推進センター神道研究所
公開學術シンポジウム 東アジア及び東南アジアにおける神佛
習合・神佛關係) 皇學館大學研究開發推進センター紀要 1
- 北條 勝貴 『法苑珠林』感應緣譯注稿(1) 上智史學60
- 星野 尙文 羽黒修驗道の荒行の検討(身心變容技法の比較宗教學)―(「大荒
行」身心變容技法研究会) モノ學・感覺價值研究：科研：モノ
學・感覺價值研究会年報 9
- 星野 尙文 羽黒修驗道の荒行(峯入り)(身心變容技法の比較宗教學)―(大荒
行シンポジウム) モノ學・感覺價值研究：科研：モノ學・感
覺價值研究会年報 9
- 堀 祐彰 敦煌寫本『無量壽經』の系統について 印度學佛教學研究63(2)
- 本間 次彦 『朱子語類』卷六十二「中庸一」譯注(2)～(3) 明治大學教養論
集504, 510
- 眞下 厚 歌垣の妻争い：日本古代と中國少數民族と 傳承文學研究64

- 眞下 厚 中國湖南省鳳凰縣苗族の歌掛け文化 アジア民族文化研究14
張 正軍
- 眞名子晃征 曇鸞と禪觀思想 印度學佛教學研究63(2)
- 眞鍋 俊照 密教圖像と別尊曼荼羅の構想 印度學佛教學研究64(1)
- 眞鍋 俊照 日本における密教の修法と佛像・佛畫(2013年度 京都・宗教系
大學院連合 公開シンポジウム 信仰が生み出す美: 佛教・神
道・キリスト教に見る宗教と藝術の多彩な交差) 京都・宗教
論叢 9
- 眞野 新也 漢譯『大日經』の註釋書成立に關する一、二の問題 印度學佛教
學研究64(1)
- 眞柳 誠 ベトナム漢喃研究所の古醫籍書誌(7) (茨城大學人文學部) 人文
コミュニケーション學科論集18
- 眞柳 誠 韓國國立中央圖書館の古醫籍書誌(1) (茨城大學人文學部) 人文
コミュニケーション學科論集19
- 前原あやの 星座の三家分類の形成と日本における受容(東アジアの思想と構
造) 東アジア文化交渉研究 8
- 前原あやの 張衡佚文の考察 關西大學中國文學會紀要36
- 増子 和男 産死鬼考: ウブメ傳説の構成要素として 中國詩文論叢34
- 松浦 恆雄 穆旦における「神」の變遷(特集 中國近現代文學研究) 中國21
43
- 松尾 恒一 日本華僑の共同墓地と后土・土地神の考察: 日本國內の華僑靈園
の地域差に注目して(人の移動とその動態に關する民俗學的研
究) 國立歷史民俗博物館研究報告199
- 松岡 尙則 中華人民共和國山西省圖書館にみられた日本傳統醫學(漢方)書籍
永塚 憲治 醫譚101
別府 正志
- 松木 民雄 北京・紫禁城・屋頂の動物造形について: その歴史的意義と傳説
東海大學國際文化學部紀要 8
- 松谷 曄介 中華人民共和國におけるキリスト教: 一九四九年から現在まで
(特集 中國のキリスト教を考ふる) キリスト教文化 5
- 松谷 曄介 福音は日本と中國のはざ間の波濤を超えられるか?: 日中キリス
ト教關係の回顧と展望(棚村重行教授獻呈論文集) 神學77
- 松谷 曄介 「竹のカーテン」を越えて: 日本キリスト教代表による中國間安
使節團(1957年)の背景と意義 明治學院大學キリスト教研究所
紀要47
- 松村 一男 異界の島への航海神話としての『御曹司島渡』 表現學部紀要16

- 松本 浩一 冥府から歸還した話(南宋の隠れたベストセラー『夷堅志』の世界)―(『夷堅志』が語る世界) アジア遊學181
- 松本 浩一 『無上黃籙大齋立成儀』の正薦と普渡 図書館情報メディア研究13(1)
- 松本 浩一 『無上黃籙大齋立成儀』の普渡 図書館情報メディア研究13(1)
- 松本 眞輔 通度寺の佛書刊行と聖寶博物館(日韓の書誌學と古典籍)―(韓國古典籍と日本) アジア遊學184
- 松森 秀幸 資聖寺道液による天臺文獻の依用について 印度學佛教學研究64(1)
- 松森 秀幸 唐代天臺宗における頓漸をめぐる論争(東アジア佛教における對立・論争とその意義) 東アジア佛教學術論集:韓・中・日國際佛教學術大會論文集3
- 丸山 顯誠 戦争において神を殺し従わせる人間:日本の神話共同體が持つ身體性と認識の根源(喧嘩から戦争へ:戦いの人類誌)―(日本)アジア遊學189
- 三鬼 丈知 『素問病機氣宜保命集』の成立について:元明期醫書引用からの考察(近畿大學) 教養・外國語教育センター紀要 外國語編6(2)
- 三鬼 丈知 『華佗内照圖』について(日本醫史學會關西支部二〇一四年秋季學會抄録) 醫譚101
- 三鬼 丈知 王好古『廣爲大法』所收の身體圖についての考察 醫譚102
- 三田村圭子 唐・宋代の青詞作成の擔い手たち 專修人文論集97
- 三宅 秀和 基調報告 白隠について(早稻田大學文化藝術週間 2015 シンポジウム 「禪畫の世界 白隠と仙厓」報告) 早稻田大學會津八一記念博物館研究紀要17
- 三宅 秀和 永青文庫 美の扉(87)「わくわく」が膨らむ繪畫:今村紫紅「三藏・悟空・八戒」 茶道の研究60(3)
- 水越 知 清代後期の夫婦間訴訟と離婚:『巴縣檔案(同治朝)』を中心に(特集 『巴縣檔案』に見る清代社會と地方行政) 東洋史研究74(3)
- 水越 知 清代後期における重慶府巴縣の寺廟と地方社會:『巴縣檔案』寺廟關係檔案の基礎的考察(特集 祈り) 史林93(1)
- 水谷(林)香奈 道倫(遁倫)集撰『瑜伽論記』について:基撰『瑜伽師地論略纂』との關係から 印度學佛教學研究64(1)

- 水野 杏紀 『魯班經』譯注Ⅰ 人文學論叢33
平木 康平
- 水野 厚志 『莊子』天下篇の「内聖外王」について 東京國際大學論叢 言語コミュニケーション學部編11
- 水野 實 『雲門錄』附録の基礎的研究 論叢 アジアの文化と思想24
小池 直
中嶋 諒
- 水口 拓壽 中國風水思想史研究の回顧と展望 中國哲學研究28
- 水口 幹記 安倍吉平が送った「七十二星鎮」(怪異を媒介するもの)―(読み解く・鎮める) アジア遊學187
- 水口 幹記 名古屋市蓬左文庫藏『天文圖象玩占』について：附・全文翻刻(高松宮家傳來書籍等を中心とする漢籍讀書の歴史とその本文に關する研究) 國立歴史民俗博物館研究報告198
- 水口 幹記 『日本靈異記』下卷第十九縁の構成と成立：「産み生せる肉團の作れる女子」は、なぜ「女子」なのか 藤女子大學國文學雜誌(91・92)
- 水口 幹記 京都大學人文科學研究所藏『天地瑞祥志』翻刻・校注：「第一」の翻刻と校注(1) 藤女子大學國文學雜誌93
田中 良明
- 溝本 章治 『公孫龍子』における指と物 哲學67
南澤 良彦 魏晉南北朝時代の將作大匠と儒教：中國中世の科學技術と官僚制哲學年報74
- 宮家 準 修驗道と天臺本覺思想：即傳を中心に 山嶽修驗55
宮崎 眞由 陰陽寮官人と謀反の關連性：大津大浦の事例を中心として 史聚48
- 宮崎 順子 風水地理書『地理新書』『瑩原總録』にみられる葬送儀禮について：后土神の信仰を中心に 關西大學中國文學會紀要36
- 宮澤 正順 善導教學における中國思想(3)正坐舌柱上脞と太一生水について 佛教文化學會紀要24
- 宮嶋 純子 道宣『釋迦方志』にみる、唐代佛教學者の世界觀 佛教史學研究57(2)
- 村上 志保 上海浦東新區における對外開放とプロテスタント教會堂の變化：上海市感恩堂のケースから 明治學院大學キリスト教研究所紀要47
- 門司 尙之 シルクロードの古墓の副葬品に見える「天に昇るための絲」：五～六世紀のトゥルフアン古墓の副葬品リストにみえる「攀天絲萬萬九千丈」(シルクロードの來世觀)―(昇天という來世觀)

アジア遊學192

- 毛 久燕 中國浙江省舟山の解放前の布袋木偶戲：定海木偶藝人侯惠義の話から見る 現代社會文化研究61
- 毛 久燕 1930、40年代の舟山(沈家門)人形芝居の上演實態：木偶藝人鄭明祥の話から見る 東アジア：歴史と文化24
- 毛利 美穂 井戸の神話的意義(特集 東アジアの佛教説話) 東アジア比較文化研究14
- 森 和也 近世日本における神儒佛三教關係の再検討：その排他と共存の構造 (蓮花寺佛教研究所) 紀要 8
- 森 和也 排佛論の諸類型：神儒佛をどのように位置づけるか(第九部會, <特集>第73回學術大會紀要) 宗教研究 別冊88
- 森 武夫 記紀天の岩戸神話の眞實 專修人文論集97
- 森 達也 中國陶製俑簡史 陶說75
- 森 雅子 石から生まれたもの：孫悟空の誕生に關する一考察(『史學』文學部創設一二五年記念號第二分冊(第八五卷第一-三號))-(東洋史) 史學85(1-3)
- 森 和 戰國秦漢時代の簡帛資料に見る病因と對處法(シンポジウム 病と祓：病氣治療をめぐる東アジアの比較文化史) アジア民族文化研究14
- 森 美智代 龜茲石窟の「立佛の列像」と誓願圖について(特集 シルクロードの文化交流(2)) 佛教藝術340
- 森 由利亞 研究ノート：道教の出家戒に關する覺え書き 早稻田大學總合人文科學研究センター研究誌 3
- 森下 章司 漢代の説話畫(古代における文字文化形成過程の總合的研究) 國立歷史民俗博物館研究報告194
- 森田 憲司 可見元代石刻拓影目錄稿(7續)至正11年以降(完) (奈良大學) 總合研究所所報23
- 森田 眞也 帝國日本下における人の移動と神の勸請：沖繩石垣島の臺灣系華僑・華人の「土地公祭」をめぐる(特集 日本宗教史像の再構築：トランスナショナルヒストリーを中心として)-(帝國日本と民間信仰) 人文學報108
- 森安 孝夫 東ウイグル帝國カリ Chol 王子墓誌の新研究 史艸56
- 森山 結希 『涅槃經』と「無常偈」 印度學佛教學研究64(1)
- モリス ジョン 弘法大師入定說の様式に關する一考察 駒澤女子大學研究紀要22
- 八木 素萌 アンコール連載(3) 難經の配穴論その後 漢方鍼醫：漢方鍼醫會

學會誌36

- 八木 素萌 アンコール連載(4)難經の疾病観と虚實観 漢方鍼醫：漢方鍼醫
會學會誌37
- 八木 春生 龍門石窟唐前期諸窟中に見られる浄土表現について：第214窟
(高平郡玉洞)および第2139窟(西方浄土變窟)を中心として 泉
屋博古館紀要31
- 八木 春生 則天武后期末の西安佛教造像について：寶慶寺塔石像窟を中心と
して 佛教藝術341
- 八木 春生 邢窯地區出土の白陶佛龕について 陶説75
- 八波 浩一 基調報告 仙厓について(早稲田大學文化藝術週間 2015 シンポ
ジウム 「禪畫の世界 白隠と仙厓」報告) 早稲田大學會津八
一記念博物館研究紀要17
- 矢久保典良 日中戦争時期の中國ムスリム團體と「孫文崇拜」：中國回教救國
協會の議論を中心に(研究發表,東洋史部會,第一一二回史學會
大會報告) 史學雜誌124(1)
- 矢久保典良 日中戦争時期の中國ムスリムにとっての憲政論：一九三九～一九
四〇(『史學』文學部創設一二五年記念號第一分冊(第八四卷第
一四號)一(東洋史) 史學84(1-4)
- 矢島 新 基調報告 白隠と仙厓(早稲田大學文化藝術週間 2015 シンポジ
ウム 「禪畫の世界 白隠と仙厓」報告) 早稲田大學會津八一
記念博物館研究紀要17
- 矢嶋 道文 貝原益軒『大和本草』にみる「藥種」理論・製法・服用法(3)
關東學院大學人文學會紀要133
- 屋敷 信晴 『夷堅志』と『太平廣記』の距離：狐妖婚姻譚の變遷を手がかり
に(南宋の隠れたベストセラー 『夷堅志』の世界)一(中國小
説研究への新たな展望) アジア遊學181
- 安田 眞穂 宋代の冥界観と『夷堅志』：冥界の川を中心に(南宋の隠れたベ
ストセラー 『夷堅志』の世界)一(『夷堅志』から見えてくるも
の) アジア遊學181
- 安富 歩 『論語』の「道」とは何か(特集 魂の脱植民地化(4)異界から立
ち上がる秩序) 東洋文化95
- 安永 祖堂 臨濟禪師一一五〇年・白隠禪師二五〇年遠諱 記念企畫講演から
時流と禪：唐と宋の禪比較 禪文化238
- 山口 敦史 奈良時代・佛典注釋と靈異：善珠『本願藥師經鈔』と「起屍鬼」
(怪異を媒介するもの)一(記す・伝える) アジア遊學187

- 山口 敦史 『風土記』の佛像説話(特集 東アジアの佛教説話) 東アジア比較文化研究14
- 山口 敦史 『日本靈異記』と『金剛般若經集驗記』: 經典の持つ「力」をめぐって(創刊一〇周年記念特集 萬葉集: 文學・歴史・民俗(2)) 國學院雜誌116(1)
- 山口 敦史
今井 秀和
迫田(吳)幸榮 校訂 金剛般若經集驗記(3) 大東文化大學紀要 人文科學53
- 山口 建治 「鬼」とオニ(大里浩秋教授退職記念號)(神奈川大學)人文研究185
- 山崎 達也 イスラーム哲學における調和の問題: ファーラービー『有徳都市』の見解を中心に(文明間對話シンポジウム 佛教とイスラームの相互理解に向けて: 東洋哲學研究所 第30回學術大會より) 東洋學術研究54(2)
- 山里 純一 琉球の古術文獻と占者(怪異を媒介するもの)―(辿る・比べる)アジア遊學187
- 山里 純一 沖繩における地方の雨乞い(佐喜眞望教授退職記念號) 人間科學: 琉球大學法文學部人間科學科紀要32
- 山里 純一 八重山古謡にみる雨乞い思想(特集 水) 地理歴史人類學論集 6
- 山下 一夫 「二仙救唐王」をめぐって 洞天福地 6
- 山田 明廣 臺灣道教の異常死者救濟儀禮(怪異を媒介するもの)―(辿る・比べる) アジア遊學187
- 山田 俊 夏元鼎思想研究之一―『悟眞篇講義』を中心に 九州中國學會報 53
- 山田 仁史 臺灣原住民族における〈文學モチーフ〉と〈物語の文法〉 Asia Japan journal 11
- 山田 仁史 人身供犠は供犠なのか?(特集 生き物をほふる 供犠と供養)―(供犠の世界: 家畜や人) Biostory: 生き物文化誌: 人と自然の新しい物語23
- 山田 雄司 遣唐使の慰靈(怪異を媒介するもの)―(読み解く・鎮める) アジア遊學187
- 山本 明志 河南省滎陽の金元時代の石刻史料(特集 歴史資料をつなぐ人びと) 歴史評論783
- 山本 登朗 天皇と隱逸: 嵯峨天皇の遊覽詩をめぐって(日本古代の「漢」と「和」: 嵯峨朝の文學から考える)―(嵯峨朝文學の達成) アジア遊學188

- 弓場苗生子 趙宋天臺における修性離合義の解釋について 早稲田大學大学院
文學研究科紀要 第1分冊, 哲學 東洋哲學 心理學 社會學 教育學60
- 弓場苗生子 神智從義の複俗義について 印度學佛教學研究64(1)
- 弓場苗生子 智湧了然の二義判釋について 印度學佛教學研究63(2)
- 湯淺 邦弘 「主」と「客」:兵家と道家を中心として 待兼山論叢49
- 湯淺 邦弘 人類の文化遺産「板木」:「國際木板保存研究協議會」參加記 東方412
- 湯淺 邦弘 「水戰」の思想:銀雀山漢墓竹簡「十陣」 中國研究集刊60
- 游 舒婷 通書(曆)と擇日の知識 歴史民俗資料學研究20
- 余 欣 中國中世における陰陽家の第一人者:蕭吉の學と術(怪異を媒介
佐々木 聰(譯) するもの)一(辿る・比べる) アジア遊學187
- 大野 裕司(譯)
- 吉井 涼子 「屈原」に就いて 二松學舎大學論集58
- 吉村 誠 『成唯識論述記』の傳える安慧の一分説について 駒澤大學佛教
學部研究紀要73
- 吉村 誠 玄奘の年次問題について 駒澤大學佛教學部論集46
- 吉村 誠 中國華嚴思想における唯識思想の超克:法藏の種性論を中心に
東アジア佛教研究13
- 吉村 誠 中國華嚴思想における唯識思想の解釋:法藏の三性説を中心に
(東アジア佛教における對立・論争とその意義) 東アジア佛教
學術論集:韓・中・日國際佛教學術大會論文集 3
- 吉村 誠 唯識學派における法界の觀念について:『佛地經論』と『成唯識
論』を中心に 印度學佛教學研究63(2)
- 米田 該典 醫史跡を訪ねて(79)宇津木昆臺:醫藥の本質を訪ねた醫人 淺井
貞庵:昆臺の師匠 水谷豐文・飯沼愆齋・伊藤圭介:幕末尾張
の本草家 漢方研究518
- 雷 聞 中晚唐の道教史における劉玄靖 洞天福地研究 6
- 李 桓 中國の傳統的な「四合院」住宅に内在する生活利用の考察:1940
年代頃の煙臺市所城里住宅の事例 地域論叢:長崎総合科學大
學地域科學研究所紀要30
- 李 月珊 中村楊齋と元祿期の儒教儀禮:釋菜儀節・孔子像に見られる「禮
文」と「人情」 日本思想史研究會會報31
- 李 月珊 寛政期昌平坂學問所の釋奠改革と「禮」の問題:教育世界の敬神
と秩序 日本思想史研究47

- 李 廣志 中國寧波市周邊の獅子舞 國學院雜誌116(8)
大石 泰夫
- 李 子捷 眞如緣起(隨緣)說の思想史的背景：中國佛教における『究竟一乘
寶性論』の位置づけの再検討 印度學佛教學研究64(1)
- 李 子捷 眞諦譯とされる『佛性論』における「佛性」について：『地持
經』・『寶性論』・『攝論釋』との関連を中心に 駒澤大學佛教學
部論集46
- 李 子捷 『大乘起信論』の如來藏思想の再検討：眞如との關係を中心とし
て 東アジア佛教研究13
- 李 子捷 『究竟一乘寶性論』の「gotra(種姓)」について：なぜ勒那摩提
は漢譯本でこの語を翻譯しなかったか 駒澤大學大学院佛教學
研究會年報48
- 李 忠煥 太賢の『梵網經古述記』に關する一考察：元曉との關係を中心と
して 印度學佛教學研究64(1)
- 李 忠煥 智顛の『菩薩戒義疏』の戒體論について：「三因佛性」との関連
で 禪學研究93
- 李 哲權 志怪小説・傳奇小説における境界的な動物：狐の變身物語を中心
に(言語文化研究所 研究プロジェクト(A) 比較言語文化論
動物を表すことばと動物のイメージ) 聖徳大學言語文化研究
所論叢23
- 李 銘敬 日本古典文藝にみる玄奘三藏の渡天説話(東アジアにおける旅の
表象：異文化交流の文學史)―(古典文學と旅の表象) アジア
遊學182
- 李 游坤 臺灣北部道士の中普と手印 東方宗教125
松本 浩一
- 李 穌書 『弘明集』『廣弘明集』に見られる道教批判理論の定型化について
東方宗教125
- 劉 可維 北魏・唐における枷について：獄官令の検討から見た 九州大學
東洋史論集43
- 劉 曉春 『宗玄先生玄綱論』上篇の思想：成玄英老子疏引用の意圖を中心
に 文化79(1・2)
- 劉 志 太極拳と道家思想(特集 太極拳) スポーツロジイ 3
- 劉 志 太極拳十要(その1)虚靈頂勁 スポーツロジイ 3
- 柳 富鉉 高麗大藏經についての新たな見解(日韓の書誌學と古典籍)―(韓
中野 耕太(譯) 國古典籍と日本) アジア遊學184

- 柳 立言 『夷堅志』と人間法：宋代の靈異案件（南宋の隠れたベストセラ
山口 智哉（譯） — 『夷堅志』の世界—（『夷堅志』から見えてくるもの） ア
ジア遊學181
- 廖 赤陽 氣功養生の視點で讀み解く白隱禪(特集 病を豫防するために：佛
教からのヒント) —(佛教が教える未病對處法) 大法輪82(10)
- 林 承緯 保護、展示そして再建：臺灣に残る日本統治期の宗教遺産 (特集
日本宗教史像の再構築：トランスナショナルヒストリーを中心
として)—(帝國日本と民間信仰) 人文學報108
- 林 嵩 『夷堅志』による正統史學の突破と脱構築 (南宋の隠れたベスト
甲斐 雄一 (譯) セラー 『夷堅志』の世界)—(魅力ある南宋の文人たち) アジ
ア遊學181
- 林 瑞蘭 天臺智顛より見た三論 印度學佛教學研究64(1)
- 林 瑞蘭 智顛と吉藏：經典觀を中心とした兩者の比較(第七部會, <特集>
第73回學術大會紀要) 宗教研究 別冊88
- 若山 悠光 趙州「狗子佛性話」の展開：眞歇清了による表詮と遮詮の統合
印度學佛教學研究63(2)
- 若山 悠光 大慧宗杲の默照禪批判と眞歇清了 駒澤大學大學院佛教學研究會
年報48
- 若山 悠光 別本『心不可得』の課題：『心不可得』と『他心通』への再治に
ついて 駒澤大學禪研究所年報27
- 渡邊 健哉 東北大學附屬圖書館藏「玄奘三藏求法像」をめぐる：常盤大定
と汪兆銘政府をつなぐ一幅 集刊東洋學112
- 渡邊 祐子 清末民初の中國社會とキリスト教：一八六〇年から一九一一年ま
で (特集 中國のキリスト教を考える) キリスト教文化5
- 渡邊 義浩 阮籍の『莊子』理解と表現 東洋の思想と宗教32
- 渡邊 義浩 干寶の『搜神記』と五行志 東洋研究197
- 渡邊 義浩 『搜神記』の執筆目的と五氣變化論 東洋文化研究所紀要168
- 渡邊 義浩 干寶『搜神記』の孫吳觀と蔣侯神信仰 中國文化73
- Wang Zicheng 『三言』と江西省の地域文化：水神信仰に注目して (神奈川大
學)人文研究186

III. 書評等

- 吾妻 重二 堀池信夫編『知のユーラシア』 東方宗教125
- 淺野 春二 道教關係著書論文目錄 (2014 (平成26年)) 東方宗教126
- 伊藤 一馬 小林隆道『宋代中國の統治と文書』 歴史學研究936

- 伊藤 浩志 一次資料への飽くなき探求心 井ノ口哲也著『後漢經學研究序説』 東方413
- 井ノ口哲也 若い學生に読んでほしい五經の入門書 野間文史著『五經入門：中國古典の世界』 東方410
- 池澤 優 術數文獻を用いた出土資料研究 大野裕司著『戰國秦漢出土術數文獻の基礎的研究』 東方412
- 石野 智大 書評 小曾戸洋・天野洋介著『針灸の歴史：悠久の東洋醫術』 法史學研究會會報19
- 市野 智行 書評 齊藤隆信著『漢語佛典における偈の研究』 佛教史學研究 57(2)
- 岩間眞知子 『喫茶の歴史 茶葉同源をさぐる』を語る 緑茶通信：世界緑茶協會機關誌36
- 尹 志華 現代中國道教の現状—全眞派宮觀も兼ねて 東方宗教125
二ノ宮 聰 (譯)
- 上田 裕之 足立啓二著『明清中國の經濟構造』(汲古叢書99) 史學雜誌124(4)
- 大野 修作 湯淺邦弘『竹簡學』 東方宗教125
- 岡田和一郎 前島佳孝著『西魏・北周政權史の研究』(汲古叢書 110) 史學雜誌124(9)
- 奥野 繁生 浦山きか編『中國醫書の文獻學的研究』 東方宗教125
- 笠井 正弘 西山茂責任編集『近現代の法華運動と在家教團』 宗教研究89(2)
- 片岡 耕平 山田雄司著『怨靈・怪異・伊勢神宮』 史學雜誌124(9)
- 蒲 豊彦 書評 倉田明子著『中國近代開港場とキリスト教：洪仁玕がみた「洋」社會』 史學雜誌124(12)
- 吉 浩忠 上海道教についての紹介 東方宗教125
榎木 亨 (譯)
- 桐本 東太 書評 森雅子『神女列傳 比較神話學試論2』 史學83(4)
- 桐本 東太 王小林著『日中比較神話學』 中國研究月報69(3)
- 久禮 旦雄 書評と紹介 山田雄司著『怨靈・怪異・伊勢神宮』 日本歴史807
- 小林 義廣 新たな視點で徽宗朝の政治を読み解く 藤本猛著『風流天子と「君主獨裁制」：北宋徽宗朝政治史の研究』 東方408
- 佐々木伸一 高見寛孝著『巫女・シャーマンと神道文化：日中の比較と地域民俗誌の視角から』 國學院雜誌116(2)
- 定方 昭夫 坂出祥伸著『響きあう身體—「氣」の自然觀・瞑想法・占術』 人體科學24(1)
- 佐藤 裕亮 書評 船山徹著『佛典はどう漢譯されたのか：スートラが經典に

- なるとき』 明大アジア史論集19
- 重田 明彦 中國思想理解のまとめに最適の書 高畑常信著『中國思想の理想と現實』 東方414
- 柴田 泰山 船山徹著『佛典はどう漢譯されたのか：スートラが經典になるとき』 宗教研究89(3)
- 砂山 稔 道教の信仰・靈驗と俗講・變文：遊佐昇『唐代社會と道教』の行間を読む 東方417
- 孫 江 書評 三谷孝著『現代中國祕密結社研究』 東洋史研究74(2)
- ゾンターク ミラ 倉田明子著『中國近代開港場とキリスト教—洪仁玕がみた「洋社會」』 宗教研究89(2)
- 田中 文雄 山田明廣著『臺灣道教における齋儀—その源流と展開—』 東方宗教126
- 高橋 晉一 山田明廣著『臺灣道教における齋儀—その源流と展開—』 宗教研究89(3)
- 時枝 務 長谷部八朗・佐藤俊晃編著『般若院英泉の思想と行動：秋田「内館文庫」資料にみる近世修驗の世界』 山嶽修驗55
- 中島 隆博 書評(115)石生：文學空間を生みだす石：ジン・ワン『石の物語：中國の石傳説と『紅樓夢』『水滸傳』『西遊記』を読む』 UP44(4)
- 中尾 徳仁 天理参考館が所蔵する道教關連資料—民間版畫を中心にして 東方宗教126
- 二階堂善弘 奈良行博著『現代中國の道教—庶民に生きる信心文化』 東方宗教126
- 橋本 悟 <思想>としての『紅樓夢』研究：『石の物語』書評(ジン・ワン著/廣瀬玲子譯) 東方412
- 平田 昌司 行きて安西に到り、更に西に向かう：『東方學研究論集(East Asian Studies: Festschrift in Honor of the Retirement of Professor TAKATA Tokio)』のために(東方學研究論集刊行會編：高田時雄教授退職記念 東方學研究論集) 東方407
- 平田 茂樹 小休隆道著『宋代中國の統治と文書』 歴史評論784
- 廣瀬 薫雄 帛書整理の魅力：『長沙馬王堆漢墓簡帛集成』紹介 東方412
- 付 晨晨 大瀨貴之著『唐代敕撰類書初探』 史學雜誌124(9)
- 福永 善隆 渡邊將智著『後漢政治制度の研究』(早稻田大學學術叢書 31) 史學雜誌124(7)
- 船田 淳一 末木文美士著『草木成佛の思想：安然と日本人の自然觀』 日本

思想史學47

- 前原あやの 辛賢編『宇宙を駆ける知 天文・易・道教』(知のユーラシア四)
東方宗教125
- 松岡 正剛 鈴木大拙著『禪と日本文化』の衝撃(特集 大拙・寸心兩居士の
禪思想點描) 禪文化237
- 丸田 孝志 書評 三谷孝著『現代中國祕密結社研究』 歴史評論786
- 三浦 國雄 庭の悦樂 緒方賢一著『中國の庭、臺灣の庭：拙政園・留園・林
家花園』 東方410
- 宮崎 順子 大野裕司著『戰國秦漢出土術數文獻の基礎的研究』 東方宗教125
- 向井 佑介 鹽澤裕仁著『後漢魏晉南北朝都城境域研究』 史學雜誌124(1)
- 目黒 杏子 辛徳勇著『建元與改元：西漢新莽年號研究』 史林98(4)
- 矢島 洋一 中西龍也著『中華と對話するイスラーム：一七-一九世紀中國ム
スリムの思想的營爲』(特集 祈り) 史林98(1)
- 山下 一夫 大橋由治『『搜神記』研究』 東方宗教126
- 山田 俊 第三屆國際道教論壇 東方宗教125
- 山田 利明 三浦國雄編『術の思想一瞥・長生・呪・交靈・風』 東方宗教125
- 山田 利明 氣を考える 坂出祥伸著『響きあう身體：「氣」の自然觀・冥想
法・占術』 東方414
- 湯淺 邦弘 秦簡牘の全容に迫る：陳偉主編『秦簡牘合集』 中國研究集刊61
- 草野 友子
- 姚 樹良 現代上海道教の宮觀および道士についての簡単な紹介 東方宗教
山田 明廣(譯) 125
- 米井 輝圭 山田雄司著『怨靈・怪異・伊勢神宮』 宗教研究89(1)
- 渡邊 祐子 中國の傳統文化と格闘した宣教師たち 中村聰著『宣教師たちの
東アジア：日本と中國の近代化とプロテスタント傳道書』 東
方415